

目標および成果指標の設定 記入様式

活動団体名： 郡上市地域共生圏協議会

上位関連計画にみる地域の将来

- パリ協定における日本の目標：2013年度比で2030年までに26%削減、さらに2050年までに80%削減
- 第5次エネルギー基本計画における、2030年に実現を目指す再エネの電源構成比率：22～24%、2030年に実現を目指す実質エネルギー効率（最終エネルギー消費量/実質GDP）35%減。
- 現在の人口：40605人、将来 33643人(2030年)、28788人（2040年）
- 地域の総合計画に示された将来目標（H28時） 現状：42094→目標：37500（2025年）

②具体的な取組  
脱炭素×観光ビジネス（アウトドア事業者、観光連盟、市）

①ありたい未来  
【引き継ぎたいもの】  
郡上市の豊かな自然。  
→ 【どんな地域にしたいのか】  
市内の1民間企業だけでは、資金面・ノウハウ面で困難なことに、手をとりあって挑む地域をつくりたい。公共交通など、人がどんどん外に出られるインフラが整い、まちに活気やにぎわいがある地域をつくりたい。  
ありたい地域の姿に向かう中で、カーボン・ニュートラルや、人口減少対応、経済成長などの問題にも、力を合わせて前向きに立ち向かえる持続可能な地域にしたい。



③短期目標

分野	小項目	成果指標	現状値	目標値 (2021年度末)	実績値 (2021年度末)	単位
環境	森林保全推進	保全活動イベント数	-	+3		件
	森林保全推進	保全活動参加市民数	-	+20		人
	観光振興	サステナブルツーリズム数	-	+5		件
経済	地域の仕事創出	事業を通じた活動の事業化数	-	+2		件
	観光振興	事業を通じた市外からの観光客数	-	+30		人
社会	地域の仕事創出	事業を通して、ディーセントワークに出会えた人数	-	+4		人

④長期目標

分野	小項目	成果指標	現状値	目標値 (2021年度末)	目標年度 2030-2050年度	目標値	単位
環境	森林保全推進	保全活動イベント数	-	+3	+20		件
	森林保全推進	保全活動参加市民数	-	+20	+150		人
	観光振興	サステナブルツーリズム数	-	+5	+30		件
経済	観光振興	事業を通じた市外からの観光客数	-	+30	+120		人
社会	地域の仕事創出	事業を通して、ディーセントワークに出会えた人数	-	+4	+60		人

⑤短期指標が長期目標にどのように関わるのかお書きください

※環境・経済・社会がどのように関係し合い、相互に高まっていくのか具体的にお書きください